



学習内容のつながりを踏まえた 算数・数学科授業力向上研修講座

期 日	2019年8月21日(水)		
対 象	A班	小・中・特	120人
	B班	中・高・特	30人

- 
- ・これまでにどのような学習をしてきたの？どのような内容につながるの？
 - ・どうしてこの問題の正答率が上がらないのだろう？
 - ・算数・数学の授業力を高めたい！
 - ・他校の授業実践について知りたい！

学年や校種の異なる先生方と情報交換し、疑問や悩みを解決しましょう！



講義「学習内容のつながりと授業改善」

講師 国立大学法人茨城大学教授 小口 祐一 先生(予定)

学習指導要領改訂の趣旨や学習内容の系統性、他教科等とのつながりを踏まえた授業改善について、統計分野の具体例を含めて御講義いただきます。



講義

「全国学力・学習状況調査や大学入学共通テスト試行調査等から見える本県児童生徒の課題」

本県の児童生徒にはどのような課題が見られるのか。また、その課題を改善するためにはどのような手立てが考えられるのか。誤答における児童生徒の思考等を分析することで授業改善について考えていきます。



実践発表・研究協議

「児童生徒の課題改善を図る授業の在り方」

・A班、B班それぞれ2人の先生方から、異学年や異校種の学習内容とのつながりを踏まえ、課題改善を図った授業についての実践を発表していただきます。

(A班…小1人、中1人 B班…中1人、高1人(予定))

・過去に実践した学習指導案を持ち寄り、学年や校種の異なる先生方と「学習内容のつながり」、「課題改善」という視点で授業改善について協議を行います。

